

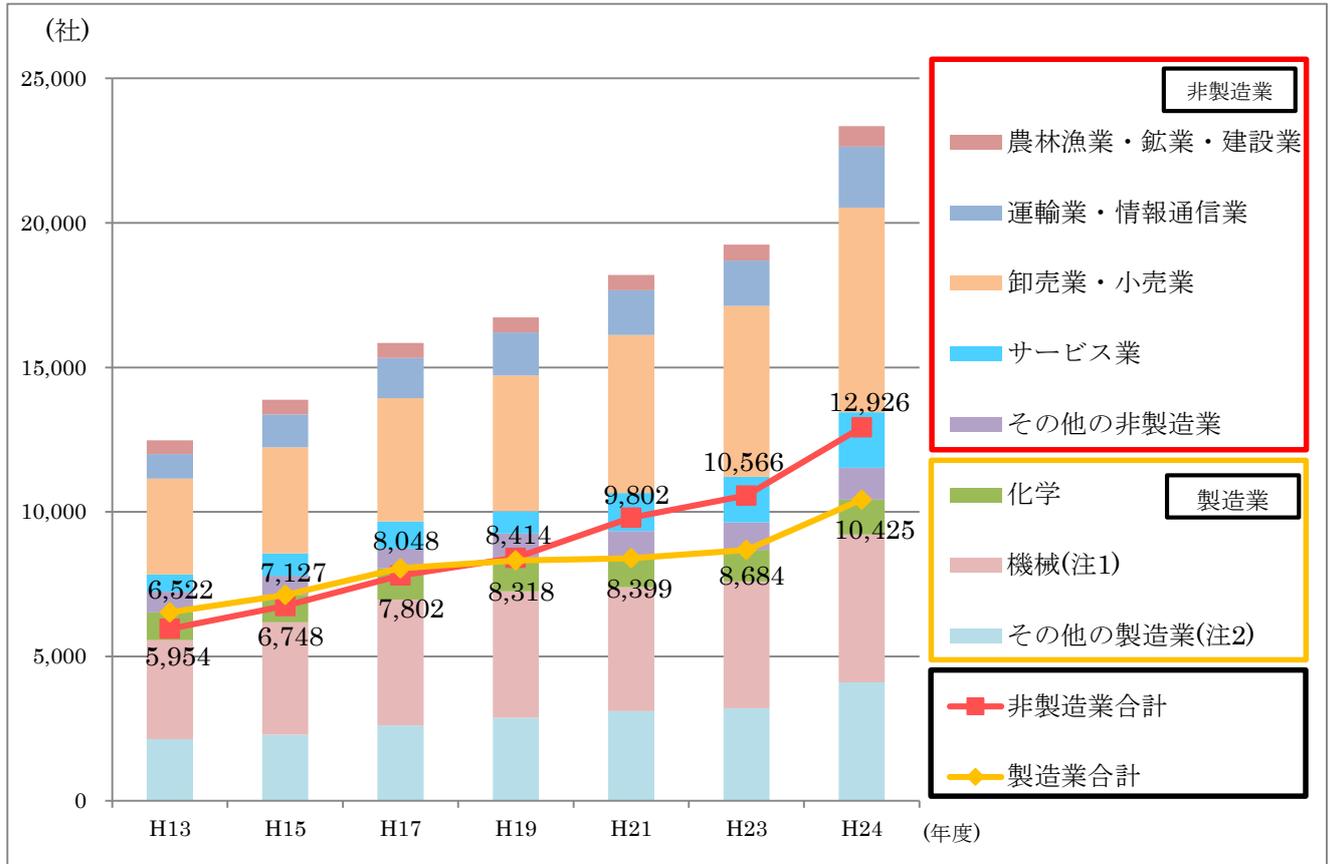
設置の趣旨等を記載した書類の資料目次

- 資料 1 業種別海外現地法人数の推移(全国ベース)
- 資料 2 石川県内企業の海外進出動向
- 資料 3 金沢市・珠洲市における英語教育の強化の概要
- 資料 4 平成 26 年度富山大学志願状況
- 資料 5 平成 26 年度金沢大学一般入試志願者数
- 資料 6 国立大学 2 大学の受験者数・合格者数の推計
- 資料 7 県内私立 2 大学の人材養成カリキュラム
- 資料 8 全国及び北信越地域等における自県内進学率の推移
- 資料 9 大学進学高まる地元志向
- 資料 10 大学のあゆみ
- 資料 11 キャリア支援プログラム「CDP」の概要
- 資料 12 4 年次の CDP 受講者における公務員・教員への内定者の推移
- 資料 13 本学の就職率の推移
- 資料 14 本学の入学志願者等の推移
- 資料 15 石川県内の進学重視校から本学への志願者数・入学者数とその割合
- 資料 16 報道から見る金沢星稜大学
- 資料 17 図書館の入館者数と貸出総数の推移
- 資料 18 本学の海外留学制度の概要
- 資料 19 海外留学協定締結校(平成 27 年 3 月 20 日現在)
- 資料 20 本学の海外留学者数の推移
- 資料 21 グローバル化への問題点
- 資料 22 産業界の求めるグローバル人材
- 資料 23 学校法人稲置学園定年規程
- 資料 24 金沢星稜大学及び金沢星稜大学女子短期大学部教育職員の任期に関する規程
- 資料 25-1～4 比較文化学系の履修モデル(グレード I～IV)
- 資料 26-1～4 観光学系の履修モデル(グレード I～IV)
- 資料 27-1～4 英語学系の履修モデル(グレード I～IV)
- 資料 28 大学設置基準に定める面積と校地・校舎面積
- 資料 29-1～4 新校舎新築計画

(裏面に続く)

- 資料 30 新学部・既存学部の時間割表（平成 31 年度(新学部の完成年度)）
- 資料 31 教育実習受入校一覧
- 資料 32 教育実習受入承諾書
- 資料 33 海外留学先大学（平成 27 年 3 月 20 日現在）
- 資料 34-1～2 海外留学先大学の概要
- 資料 35 海外留学先大学との協定書の写（留学受入承諾書）
- 資料 36 海外渡航安全管理ガイドブック
- 資料 37 金沢星稜大学協議会規程
- 資料 38 金沢星稜大学常任部会規程
- 資料 39 金沢星稜大学の管理教員及び部会に関する規程
- 資料 40 学校法人稲置学園自己点検・自己評価委員会規程
- 資料 41 金沢星稜大学評価部会規程
- 資料 42 平成 26 年度サマーレビューの概要
- 資料 43 教員業績評価マニュアル
- 資料 44 金沢星稜大学論集
- 資料 45 総合研究所年報
- 資料 46 学校法人稲置学園広報規程
- 資料 47 平成 26 年度 F D 活動状況
- 資料 48 金沢星稜大学キャリアセンター規程
- 資料 49 就職ガイダンスの概要
- 資料 50 就職合宿の概要
- 資料 51-1～2 学習支援の概要

業種別海外現地法人数の推移 (全国ベース)



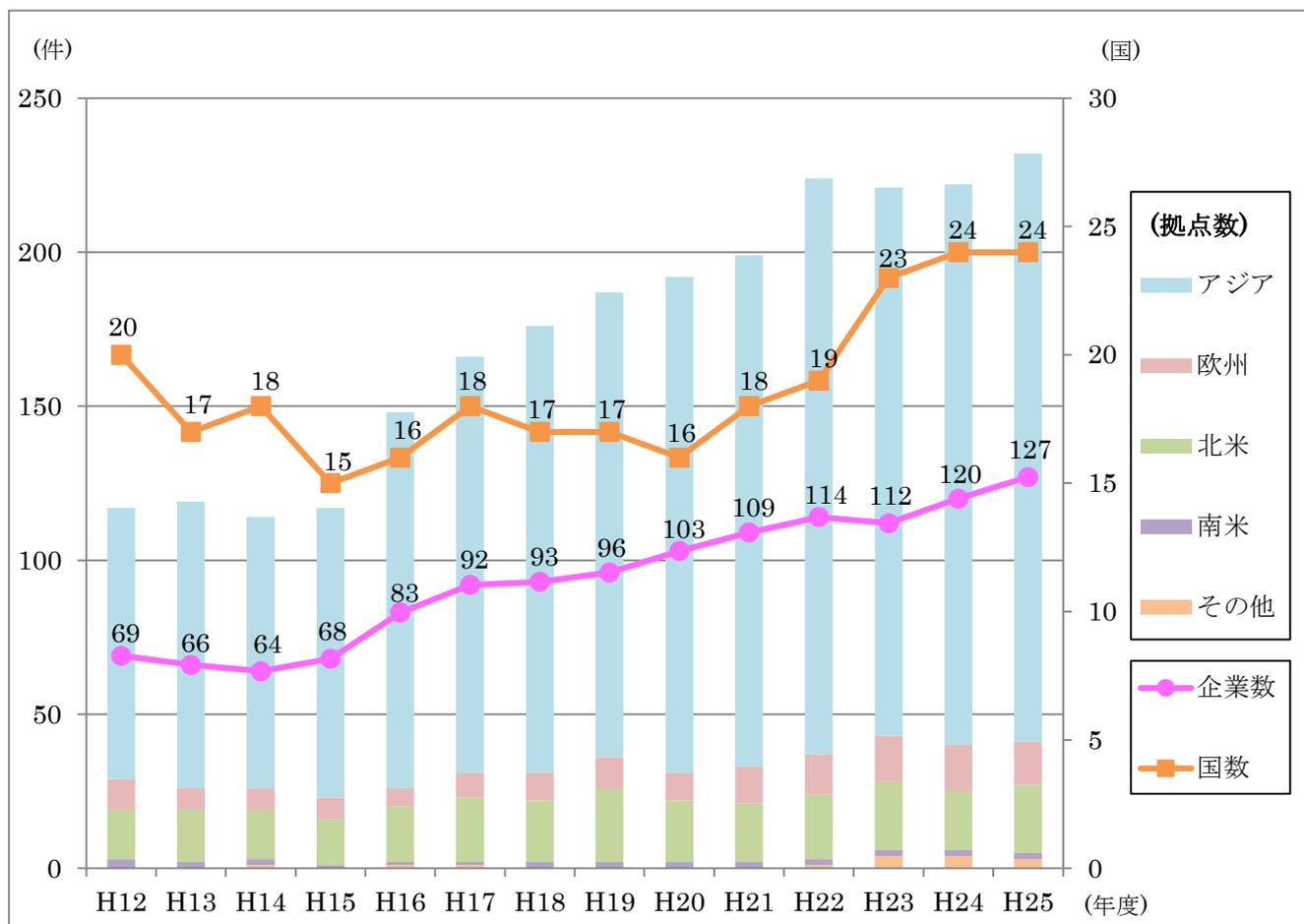
(単位：社)

業種		H13	H15	H17	H19	H21	H23	H24
非製造業	農林漁業・鉱業・建設業	479	507	525	519	527	553	708
	運輸業・情報通信業	850	1,130	1,391	1,495	1,555	1,569	2,108
	卸売業・小売業	3,306	3,672	4,266	4,690	5,461	5,907	7,086
	サービス業	600	772	939	778	1,314	1,587	1,918
	その他の非製造業	719	667	681	932	945	950	1,106
	非製造業計	5,954	6,748	7,802	8,414	9,802	10,566	12,926
製造業	化学	966	952	1,089	1,072	1,001	1,088	1,213
	機械	3,415	3,880	4,344	4,371	4,287	4,386	5,114
	その他の製造業	2,141	2,295	2,615	2,875	3,111	3,210	4,098
	製造業計	6,522	7,127	8,048	8,318	8,399	8,684	10,425
合計	12,476	13,875	15,850	16,732	18,201	19,250	23,351	

- (注) 1. 製造業の「機械」の業種：はん用機械、生産用機械、業務用機械、一般機械、電気機械、情報通信機械、輸送機械、精密機械
 2. 製造業の「その他の製造業」の業種：食料品、繊維、木材紙パ、石油・石炭、窯業・土石、鉄鋼、非鉄金属、金属製品、その他の製造業
 3. 調査期間：各年7月～8月
 4. 平成25年度の数値は、平成27年4月前後に掲載予定とのこと。

【経済産業省「海外事業活動基本調査」より作成】

石川県内企業の海外進出動向



海外進出企業数及び国数

区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
企業数	69	66	64	68	83	92	93	96	103	109	114	112	120	127
国数	20	17	18	15	16	18	17	17	16	18	19	23	24	24

海外拠点数

地域	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
アジア	88	93	88	94	122	135	145	151	161	166	187	178	182	191
欧州	10	7	7	7	6	8	9	10	9	12	13	15	15	14
北米	16	17	16	15	18	21	20	24	20	19	21	22	19	22
南米	3	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
その他	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	4	4	3
計	117	119	114	117	148	166	176	187	192	199	224	221	222	232

(注) 1. その他の国名：ロシア・東欧、オセアニア、アフリカ、中東

2. 調査期間：各年1月～12月

3. 平成26年度報告書は平成27年4月初旬～中旬頃にホームページ掲載予定とのこと。

【出典：石川県貿易・海外投資活動実態調査報告書 作成：石川県、ジェトロ金沢】より抜粋し作成

金沢市・珠洲市における英語教育の強化の概要

石川県における教育課程特例校

管理機関	設置	学校数	認定年月	特例開始年月
金沢市教育委員会	公立	60校	H16. 3	H16.4
珠洲市教育委員会	公立	1校	H23.12	H24.4

◎金沢市教育委員会 ホームページより抜粋

School Education
学校教育

Kanazawa board of education
education file

学校教育金沢モデル 学校教育 健康教育 学校給食

「世界都市金沢」小中一貫英語教育

第2次学校教育金沢モデル 新3学期制 「世界都市金沢」小中一貫英語教育 改訂学習指導基準金沢スタンダード 金沢「絆」教育

「世界都市金沢」小中一貫英語教育

金沢市は、平成16年3月に「『世界都市金沢』小中一貫英語教育特区」に認定され、同年4月より、小中一貫英語教育を全市立小中学校で行って来ました。平成21年度からは「教育課程特例校」（24年度からは小学校のみ）に変更されましたが、引き続き独自の副読本も用いながら、ふるさと金沢について発信できる英語力を身に付けることを目指しています。

平成25年度は、「金沢スタンダード・ベーシックカリキュラム【小中一貫英語】」を用いて、小中一貫英語教育をよりいっそう推進するとともに、中学生が英語副読本「This is KANAZAWA」を有効に活用するために、昨年度作成したデジタル教材を用いて授業を行います。

↓

学校での実施内容

【小学校】

- 3～6年生で標準指導時数35時間以上の英語科授業の実施
- 1～6年生で週に1回以上15分程度のショートタイムによる指導の実施
- 3年生以上で金沢版小学校英語副読本を主たる教材として使用

(次頁に続く)

【中学校】

- 金沢版中学校英語副読本の活用により、金沢の歴史や文化を発信できる英語力の習得をめざした指導
- 学力の程度に応じた習熟度別少人数授業や個別指導を充実



小学校英語科授業の様子



中学校外国語科の授業

金沢版小学校英語副読本について

- 登場人物と場面設定により、ストーリー性のある展開となっています
- コミュニケーション体験につながる内容で構成されています
- 「自分」から始めて、家族・友達・学校・地球・世界を広げていくことを基本にした単元内容です
- 副読本の内容に対応した音声CDやピクチャーカード、デジタル教材を併せて活用します

子どもの学習状況に応じた指導の充実に向けて

- 小学校英語インストラクターやALTなどによる指導体制の充実を図ります
- 習熟の程度に応じた少人数授業や個別指導を中学校で充実させます
- 市外からの転入生等に適切に対応するため、放課後等における個別指導体制の充実を図ります

➡ 「世界都市金沢」小中一貫英語教育
カリキュラム&指導体制

[▲ Top](#)

(次頁に続く)

宝立小中一貫校における特徴あるカリキュラム

1年生～9年生まで「きらり英語科」「ふるさと珠洲科」を導入する

きらり英語科

◎国際化時代への対応

本市の児童生徒が21世紀のグローバルな社会を生き抜くために、英語のコミュニケーション能力を身につけることが不可欠である。

1～4年生	1年生から4年生までは外国語活動とする。	1. 2年生は10時間 3. 4年生は35時間（週1時間）総合学習で
5・6年生	5年生からは、教科として中学校の教科書を前倒して使用し、英語科の学力向上を図る。5・6年生では担任のほか、中学校英語教諭や外国人ALTも授業に参加する。	5・6年生は35時間（週1時間）外国語活動充当
7～9年生	中学校英語教科書による通常の授業 外国人ALTによるティーム・ティーチング	新学習指導要領の実施により 7～9年生とも年140時間（週4時間）

【一般入試】

【確定】

学部	学科等		前期日程			後期日程				
			募集人員		志願者数	志願倍率	募集人員		志願者数	志願倍率
							内、名古屋検査場			
人文学部	人文学科		111	434		3.9	41	595	14.5	
人間発達科学部	発達教育学科		40	112		2.8	20	198	9.9	
	人間環境システム学科	文系	20	37		1.9	25	234	9.4	
		理系	20	55		2.8				
		実技系	10	44		4.4				
		小計	50	136		2.7				
計		90	248		2.8	45	432	9.6		
経済学部	昼間主コース	経済学科	78	248		3.2	25	331	13.2	
		経営学科	69	184		2.7	19	197	10.4	
		経営法学科	57	126		2.2	15	168	11.2	
		小計	204	558		2.7	59	696	11.8	
	夜間主コース	経済学科	5	18		3.6	5	46	9.2	
		経営学科	5	12		2.4	5	32	6.4	
		経営法学科	5	14		2.8	5	33	6.6	
		小計	15	44		2.9	15	111	7.4	
	計		219	602		2.7	74	807	10.9	
	理学部	数学科		28	114	39	4.1	15	264	17.6
物理学科		21	53	16	2.5	10	144	14.4		
化学科		22	115	28	5.2	7	123	17.6		
生物学科		25	52	9	2.1	5	28	5.6		
地球科学科		26	64	13	2.5	9	50	5.6		
生物圏環境科学科		19	46	11	2.4	5	39	7.8		
計		141	444	116	3.1	51	648	12.7		
医学部	医学科(注)		60	300		5.0	20	345	17.3	
	看護学科		50	107		2.1	10	74	7.4	
	計		110	407		3.7	30	419	14.0	
薬学部	薬学科		30	188		6.3	10	140	14.0	
	創薬科学科		40	134		3.4	10	62	6.2	
	計		70	322		4.6	20	202	10.1	
工学部	電気電子システム工学科		52	113	30	2.2	18	53	2.9	
	知能情報工学科		45	96	42	2.1	10	44	4.4	
	機械知能システム工学科		54	211	80	3.9	17	73	4.3	
	生命工学科		34	130	59	3.8	10	60	6.0	
	環境応用化学科		31	58	14	1.9	10	88	8.8	
	材料機能工学科		30	84	44	2.8	10	131	13.1	
	計		246	692	269	2.8	75	449	6.0	
芸術文化学部	芸術文化学科	造形芸術コース	7	19		2.7	3	29	9.7	
		デザイン工芸コース	15	37		2.5	6	42	7.0	
		デザイン情報コース	I類	7	29		4.1	6	36	6.0
			II類	8	17		2.1			
		小計	15	46		3.1				
		造形建築科学コース	10	22		2.2	4	33	8.3	
		文化マネジメントコース	10	13		1.3	4	21	5.3	
	計	57	137		2.4	23	161	7.0		
合計		1,044	3,286	385	3.1	359	3,713	10.3		

(注)医学部医学科志願者数は、2/12に第1段階選抜合格者を決定し、前期日程は当初志願者数356名から第1段階選抜不合格者56名を除いた数、後期日程は当初志願者数423名から第1段階選抜不合格者77名及び受験無資格者1名を除いた数である。

平成26年度金沢大学一般入試志願者数

(最終確定版)

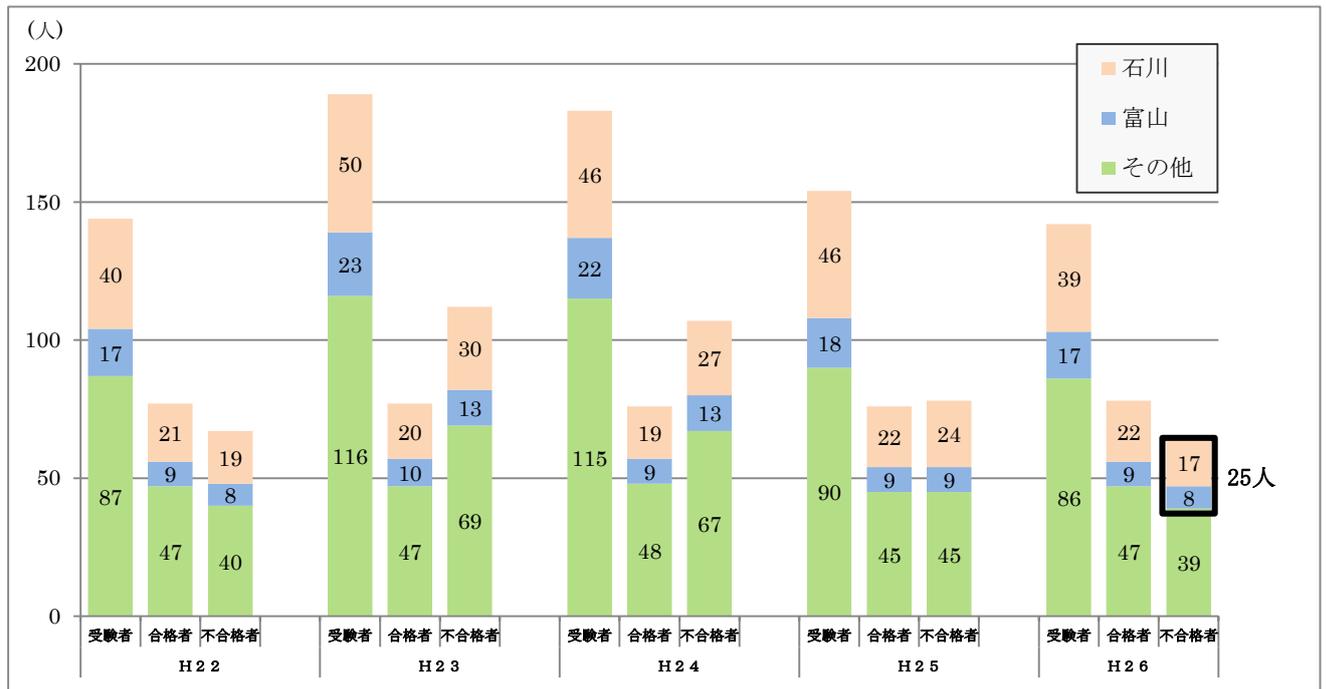
学域	学 類		前期日程			後期日程		
			募集人員	志願者数	志願倍率	募集人員	志願者数	志願倍率
人間社会学域	人 文 学 類		105	285	2.7	35	322	9.2
	法 学 類	L 方 式	75	138	1.8	30	153	5.1
		M 方 式	50	85	1.7			
	経 済 学 類		150	215	1.4	25	127	5.1
	学 校 教 育 学 類		64	110	1.7	-	-	-
	地 域 創 造 学 類		50	109	2.2	10	117	11.7
	国 際 学 類		40	68	1.7	15	102	6.8
	計		534	1,010	1.9	115	821	7.1
理工学域	数 物 科 学 類		69	136	2.0	15	103	6.9
	物 質 化 学 類		61	128	2.1	20	256	12.8
	機 械 工 学 類		120	236	2.0	20	176	8.8
	電 子 情 報 学 類		86	183	2.1	22	176	8.0
	環 境 デ ザ イ ン 学 類		64	130	2.0	10	35	3.5
	自 然 シ ス テ ム 学 類		82	186	2.3	13	48	3.7
	計		482	999	2.1	100	794	7.9
医薬保健学域	医 学 類		85	422	5.0	-	-	-
	薬 学 類 ・ 創 薬 科 学 類		70	187	2.7	-	-	-
	保健学類	看 護 学 専 攻	55	109	2.0	10	111	11.1
		放 射 線 技 術 科 学 専 攻	29	85	2.9	5	33	6.6
		検 査 技 術 科 学 専 攻	29	68	2.3	5	69	13.8
		理 学 療 法 学 専 攻	15	44	2.9	-	-	-
		作 業 療 法 学 専 攻	15	45	3.0	-	-	-
		小 計	143	351	2.5	20	213	10.7
計		298	960	3.2	20	213	10.7	
合 計			1,314	2,969	2.3	235	1,828	7.8

前期・後期合計	募集人員	志願者数	志願倍率
		1,549	4,797
	(1,538)	(5,042)	(3.3)

- (注) 1. () は前年度の数を表す。
2. 志願倍率は、小数点以下第2位を四捨五入した数。

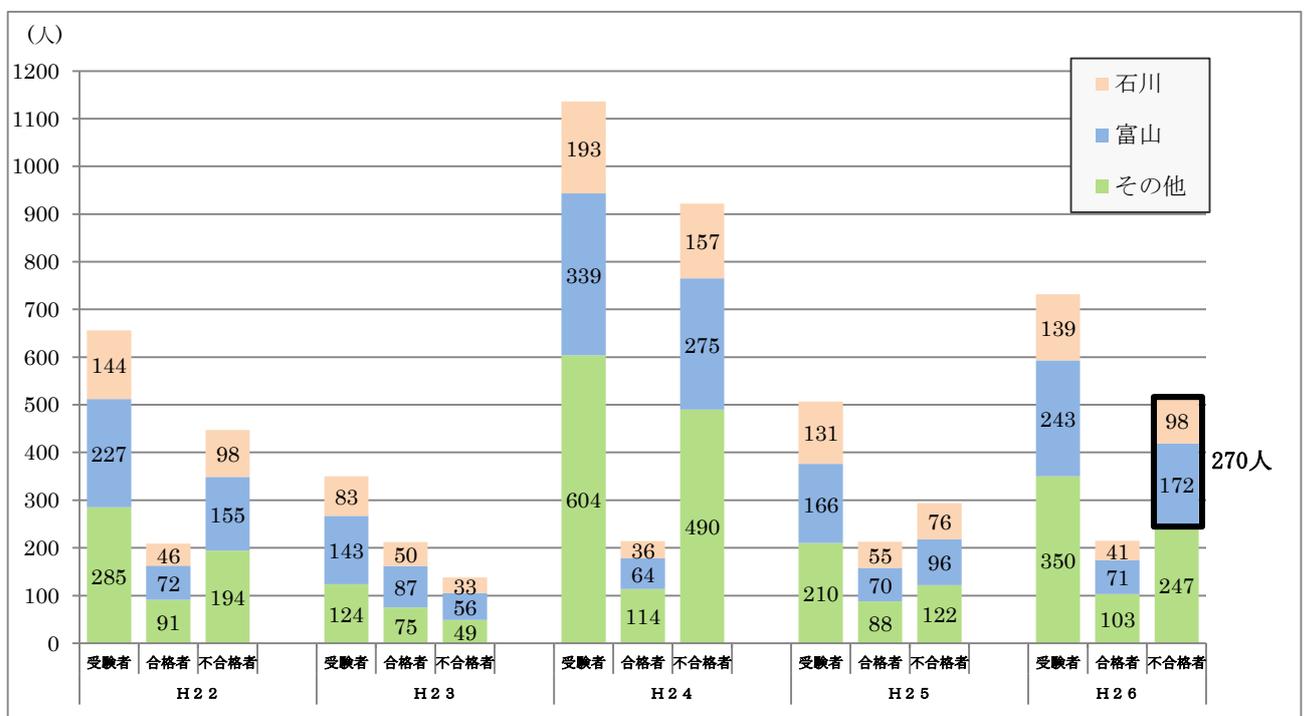
国立大学2大学の受験者数・合格者数の推計

○金沢大学（人間社会学域・国際学類）



(注) 1. 石川県・富山県出身者の受験者・合格者数が把握できないため、大学全体の石川県・富山県出身志願者（実数）の割合により、国際学類の両県出身受験者・合格者数を推計した。

○富山大学（人文学部・人文学科）

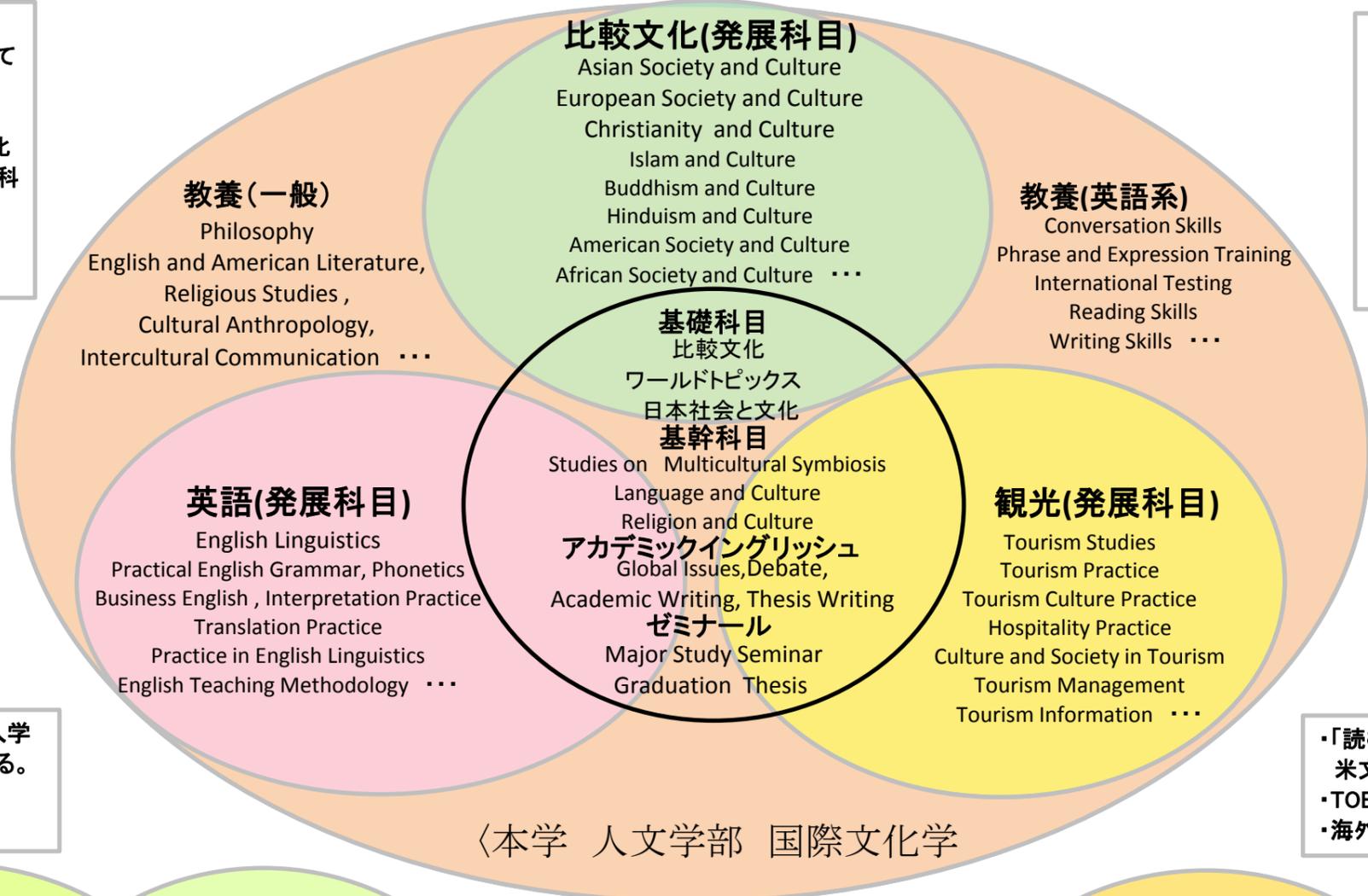


(注) 1. 石川県・富山県出身者の受験者・合格者数が把握できないため、人文学科の石川県・富山県出身入学者（実数）の割合により、人文学科の両県出身受験者・合格者数を推計した。

2. 外国人留学生数は含まない。

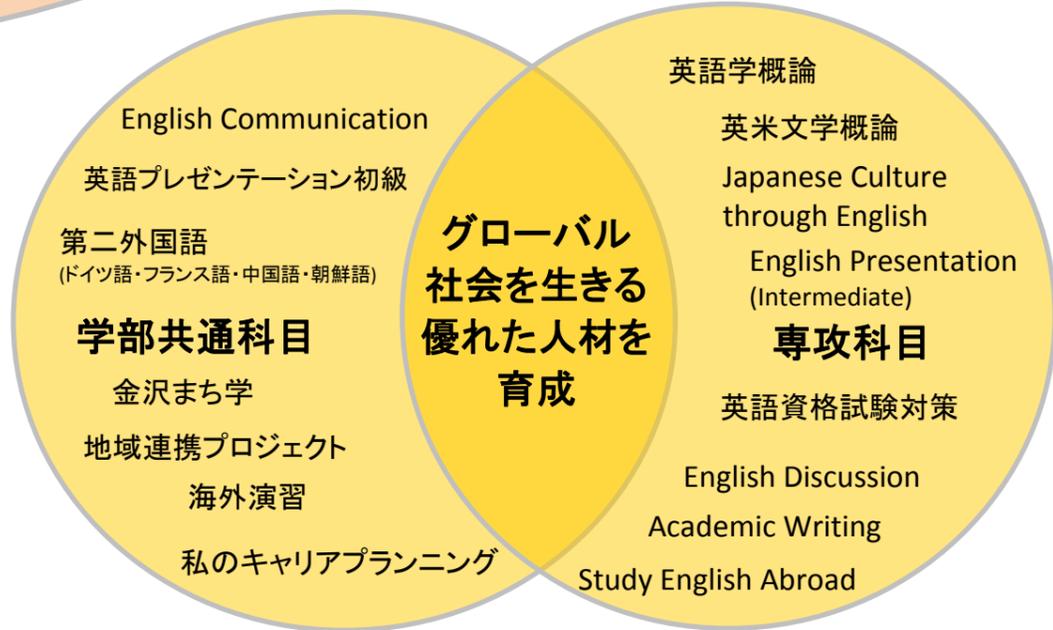
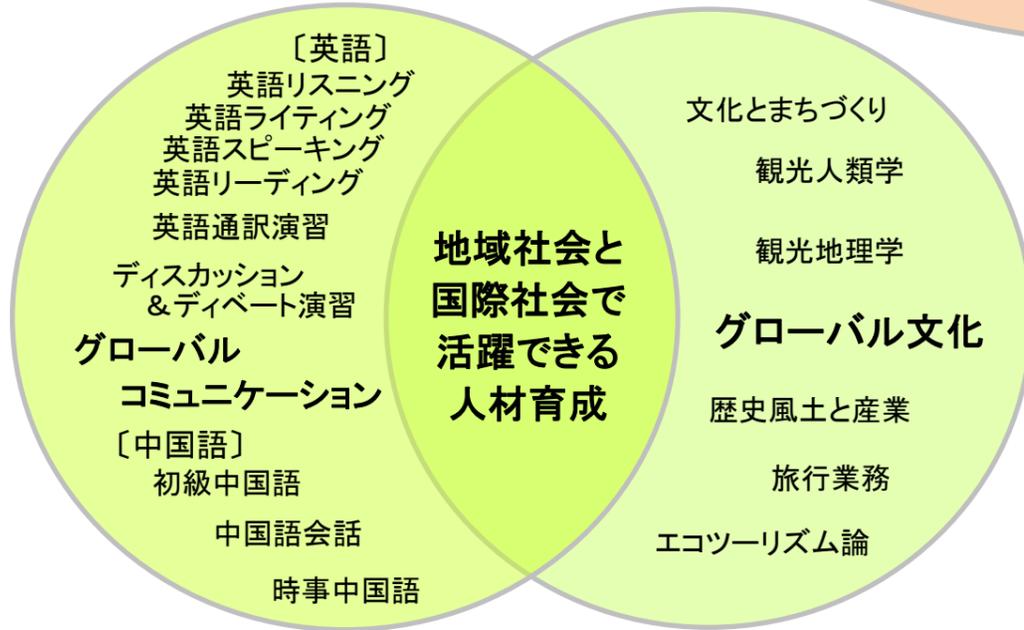
・グローバル人材の養成
 ・英語教育に特化し、専門科目は原則すべて英語で行う。
 ・全員が海外留学する。
 ・海外留学後、学修領域への関心に応じ、比較文化学系・観光学系・英語学系の発展科目を選択履修する。
 ・英語力到達目標は、IELTS6.0点又はTOEFLiBT80点、TOEIC730点以上とする。

・グローバル人材の養成
 ・英語教育に特化し、専門科目は原則すべて英語で行う。
 ・全員が海外留学する。
 ・海外留学後、学修領域への関心に応じ、比較文化学系・観光学系・英語学系の発展科目を選択履修する。
 ・英語力到達目標は、IELTS6.0点又はTOEFLiBT80点、TOEIC730点以上とする。



・英語又は中国語力を身に付けるため、入学後、英語専修又は中国語専修を選択する。
 ・スポーツを必修とする健康科目がある。
 ・海外留学は義務付けていない。

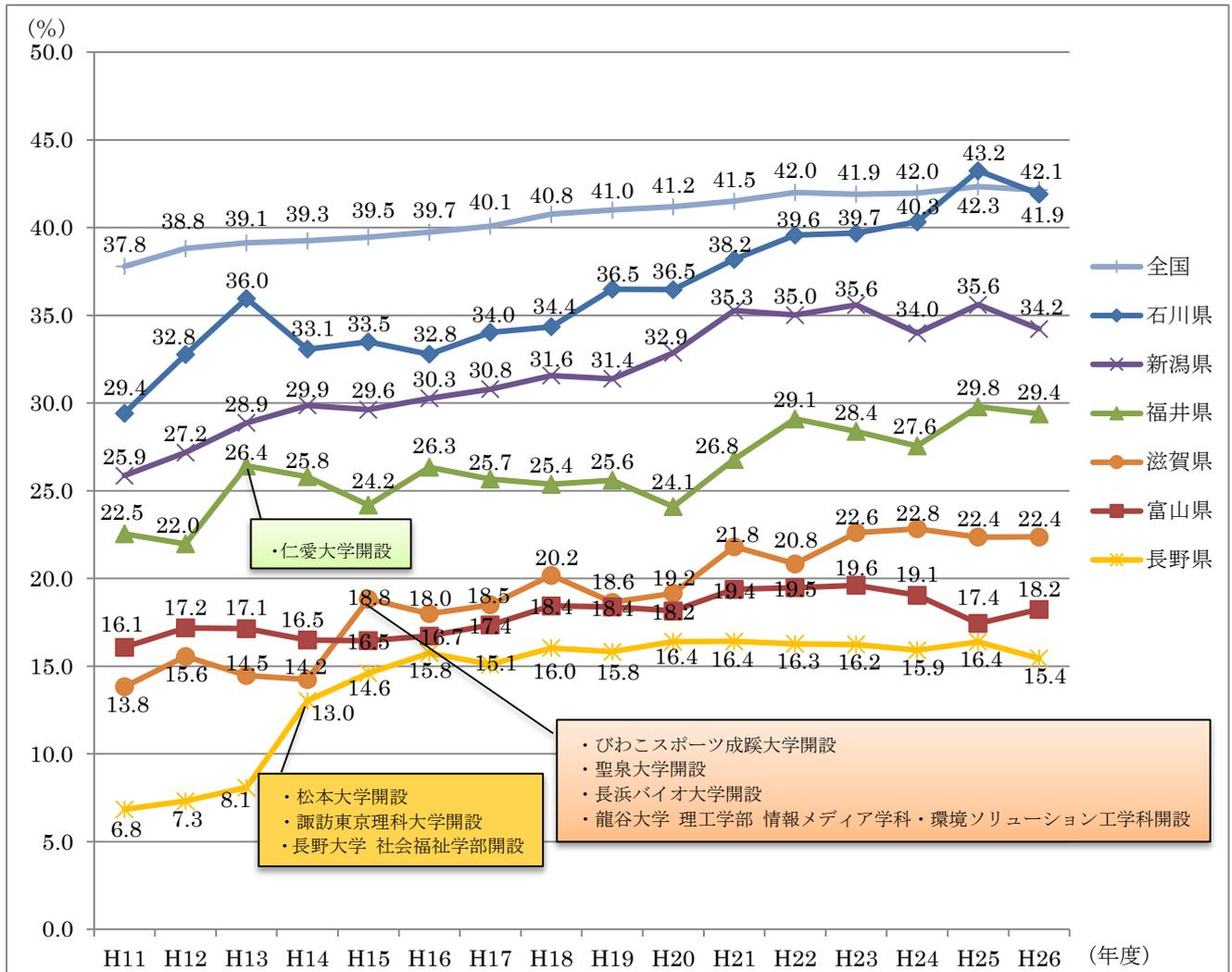
・「読む・書く・聞く・話す」英語力を養い、同時に英米文学の知識を深める。
 ・TOEICなどの英語資格取得に積極的に取り組む。
 ・海外留学は義務付けていない。



〈北陸大学 未来創造学部 国際教養学科〉
 図はホームページを基に作成

〈金沢学院大学 文学部 文学科(英語英米文学専攻)〉
 図はホームページを基に作成(平成27年4月学科改組予定の専攻をもとに作成)

全国及び北信越地域等における自県内進学率の推移



区分	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
全国	【自県内進学率 (%)】	【37.8】	【38.8】	【39.1】	【39.3】	【39.5】	【39.7】	【40.1】	【40.8】	【41.0】	【41.2】	【41.5】	【42.0】	【41.9】	【42.0】	【42.1】	
石川県	大学進学者数 (人)	5,755	5,874	5,730	5,427	5,499	5,393	5,348	5,280	5,685	5,327	5,417	5,351	5,445	5,246	5,554	5,330
	自県内進学者 (人)	1,693	1,925	2,061	1,795	1,842	1,768	1,820	1,814	2,075	1,943	2,069	2,118	2,161	2,116	2,402	2,234
	【自県内進学率 (%)】	【29.4】	【32.8】	【36.0】	【33.1】	【33.5】	【32.8】	【34.0】	【34.4】	【36.5】	【36.5】	【38.2】	【39.6】	【39.7】	【40.3】	【43.2】	【41.9】
新潟県	大学進学者数 (人)	9,362	9,683	9,739	9,990	10,100	9,968	10,026	10,466	10,706	10,660	10,484	10,480	10,028	10,015	9,819	9,708
	自県内進学者 (人)	2,421	2,632	2,812	2,984	2,992	3,018	3,088	3,304	3,360	3,504	3,698	3,670	3,569	3,404	3,497	3,323
	【自県内進学率 (%)】	【25.9】	【27.2】	【28.9】	【29.9】	【29.6】	【30.3】	【30.8】	【31.6】	【31.4】	【32.9】	【35.3】	【35.0】	【35.6】	【34.0】	【35.6】	【34.2】
福井県	大学進学者数 (人)	4,129	3,886	4,201	4,046	4,345	4,061	4,125	4,115	4,137	4,029	4,053	4,013	3,960	3,893	3,823	3,743
	自県内進学者 (名)	931	854	1,110	1,044	1,051	1,070	1,059	1,044	1,059	971	1,086	1,168	1,124	1,073	1,139	1,100
	【自県内進学率 (%)】	【22.5】	【22.0】	【26.4】	【25.8】	【24.2】	【26.3】	【25.7】	【25.4】	【25.6】	【24.1】	【26.8】	【29.1】	【28.4】	【27.6】	【29.8】	【29.4】
滋賀県	大学進学者数 (人)	6,151	6,349	6,433	6,558	6,607	6,545	6,523	6,527	6,811	6,638	6,998	6,988	6,883	6,823	6,931	6,727
	自県内進学者 (人)	851	988	931	934	1,244	1,178	1,207	1,317	1,270	1,272	1,527	1,456	1,557	1,558	1,550	1,505
	【自県内進学率 (%)】	【13.8】	【15.6】	【14.5】	【14.2】	【18.8】	【18.0】	【18.5】	【20.2】	【18.6】	【19.2】	【21.8】	【20.8】	【22.6】	【22.8】	【22.4】	【22.4】
富山県	大学進学者数 (人)	5,203	5,201	5,196	5,183	4,975	4,731	4,771	4,716	4,851	4,754	4,617	4,600	4,578	4,503	4,724	4,584
	自県内進学者 (人)	837	894	891	855	819	791	828	870	892	863	895	896	898	858	824	836
	【自県内進学率 (%)】	【16.1】	【17.2】	【17.1】	【16.5】	【16.5】	【16.7】	【17.4】	【18.4】	【18.4】	【18.2】	【19.4】	【19.5】	【19.6】	【19.1】	【17.4】	【18.2】
長野県	大学進学者数 (人)	8,797	8,736	8,506	9,279	9,475	9,197	9,360	9,369	9,686	9,764	9,486	9,529	9,717	9,433	9,316	9,251
	自県内進学者 (人)	602	639	688	1,209	1,384	1,449	1,414	1,503	1,533	1,602	1,558	1,551	1,578	1,501	1,527	1,429
	【自県内進学率 (%)】	【6.8】	【7.3】	【8.1】	【13.0】	【14.6】	【15.8】	【15.1】	【16.0】	【15.8】	【16.4】	【16.4】	【16.3】	【16.2】	【15.9】	【16.4】	【15.4】

(注) 1. 自県内進学率=自県内進学者数÷大学進学者数

2. 平成 26 年度の数值は、平成 26 年 12 月 19 日学校基本調査で公表された確定値である。

【学校基本調査より作成】